

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和6年度
第4号

学校だより

令和6年7月1日
海老名市立柏ヶ谷小学校
校長 石井 友紀
電話 046-231-1630

みかた camp ～5年 野外教育活動～

6月9日（日）～10日（月）の2日間で、5年生は富士山のふもと、静岡県御殿場市へ野外教育活動に行きました。

天候に合わせてプログラムの順番を入れ替え、1日目にふじさんぽを実施することになり、学校を出発したバスは、富士山の御殿場登山口へ直行。宿泊地である東山荘のリーダーと合流して、富士山の側火山の双子山（弟山）をめざして登山を開始しました。曇り空の下でおよそ70分の道のり、見上げれば富士山の山頂、振り返ると眼下には遠く御殿場の市街地や山中湖と、すばらしい景色を眺めながら、山頂までがんばって歩きました。たどり着いた山頂は風がすごく強かったので、兄山との分岐の峠に移動し、長めの休憩を取ってお弁当を食べました。帰りは名物の砂走り下山道をかけ下り、あっという間に下山してきました。途中休憩地点の砂の斜面では、1人で、さらには2～3人でいっしょに、ごろごろ転がって砂だらけになりながら楽しみました。



夜は、雨のためにキャンドルファイヤーになりましたが、スペシャルゲストも登場して歌ったり踊ったり、大いに盛り上がりました。宿泊部屋でのひとときも、楽しい思い出になったでしょうか。



2日目、朝は小雨が降っていましたが、朝食が終わるころには青空が！寒沢源流を訪ねるプログラムを実施することができました。ふじさんぽの登山道とは趣の異なる、木々に囲まれた森の中の道を、石や木の根に気をつけながら歩きました。午後は富士山クイズウォークラリー。地図を見ながら敷地内をグループで回り、富士山にまつわるいろいろなクイズに挑戦しました。1日目のふじさんぽで多くのことを学んでいたため、例年になく高得点をとったグループも多かったです。

富士山の雄大な自然にふれ、友だちと共に過ごす楽しさを味わい、多くの学びを得た2日間。野外教育活動での経験を、これからの学校生活にかして行ってほしいと思います。



誰もが安心安全に過ごし、学ぶために

一人ひとりの「学び」や「育ち」を応援するための“リソース”をご紹介します。



【補助指導】

主に算数や国語の学力をつけたいときに、学習室で個別に指導を受けたり、授業時に支援を受けたりします。

【ぼかぼかルーム】

別室登校支援の教室です。学校で楽しく、ゆったりとした気持ちで過ごせるよう、支援をします。

【国際教室】

専門の先生から日本語の指導を受けることができます。日本や世界の国々の文化についても学んでいます。

【ことばの教室】

ことばやきこえについて指導を受けたいときに、利用します。柏ヶ谷小学校内にあります。

【そだちの教室】

集団での活動に適應する力やコミュニケーションの力を付けたいときに利用します。上屋小学校にあります。

【かしわ級】

自分に合った課題を、自分のペースで学習することができる学級です。担任と保護者が日々、相談をしていきます。



もっと詳しく知りたいときは、担任または教育相談コーディネーター 山形教諭にご連絡ください。

